



校長だより

呉市立阿賀小学校
安宗 誠



「ほめれば 伸びる」って本当???

「ほめて伸ばす」ことは、人をよりよく育てるためには必要なことと言い切ってもよいくらいことになっていますが・・・，

ある学者の実験によれば・・・。

定期試験で赤点を取った学生たちに、補習のための宿題をメール配信する際に添えるメッセージ文を次のように送り、その後の追試の結果を比べてみたところ・・・。

【A グループ】「きちんと計画を立てて勉強し直さない」といった自己管理を求めるメッセージ文

【B グループ】「君ならやればできる」といった自尊心を高めようとするメッセージ文

【C グループ】メッセージを添えない

この結果、A と C には大きな変化はなく、B は何と次の追試でさらに悪い点を取ってしまったそうです。

このことについて、学者は次のように結論づけています。

「自尊心は報酬」。つまり、頑張って勉強して、よい点を取って教授からほめられることで自尊心は高まるが、試験を受ける前から教授にほめられると、報酬を先に受け取ることになるので、勘違いして（「君は本来優秀なんだ！」）、努力しなくなってしまうとのこと。

（橘玲著『バカと無知 人間、この不都合な生きもの』新潮社）

ただ、闇雲にほめれば人は育つというものでもなさそうですね。

そう言えば、名言「やってみせ 言って聞かせて させてみて ほめてやらねば人は動かじ」（山本五十六）も「ほめる」のは、させてみた後ですものね。